

第 23 回例会 2015.1.5-2015.1.11 [ 会長挨拶 ]

会長: 東 岳也

みなさん、あけましておめでとうございます。2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ 第 23 回例会を開催いたします。

昨年は年明けからEクラブの創立に向け地区が動きだし、多くの方々の手助けがあつて6月23日に準備期間半年という短期間で認証を受け、チャーターメンバー25名で創立することができました。その後2名の入会を受け27名となりましたが、自分も含め、会員の皆様の環境が大きく変わった年であったのではないのでしょうか。

7月から始まった上半期では、「学ぶ年」として多くの地区行事や他クラブの行事等に参加をさせていただきながら、ロータリーの基礎を学んできております。

下半期においても、ひとつひとつのことを学びながら、教えていただきながら会長エレクトを中心にして次年度に向けての計画を立てていかなければなりません。

今月は「ロータリー理解推進月間」でもあります。これまで仮クラブ期間も含め、地区委員の方々、研修委員会によってロータリアンとして基礎となる勉強をしてきております。これらは下半期でも継続してまいります。是非時間のあるときに「過去の例会を見る」から振り返ることができますので、特に欠席をされた例会について振り返っていただければと思います。

また、Eクラブ会員の特性として職業柄忙しくトラディショナルの例会に参加できない者が集まっておりますが、上半期を見ても皆さんお忙しくなかなか例会参加にご苦労されていらっしゃるみたいです。

しかし、例会出席はロータリー会員の三大義務の一つとなっており、その要件はクラブ定款においても規定が細かく定められております。是非、下半期では今一度自分の生活リズムの中で例会出席に都合の良い時間帯を見つけ、例会参加のリズムを付けていただくようお願いいたします。

下半期では①例会出席率を100%にしていくこと。②それぞれの委員会を動かしていくこと。③次年度の計画を立てていくこと。の3点を中心にして下半期を進めていきたいと思っております。

下半期においても皆様のご協力をお願いいたします。